

問題 2

あるコンピュータシステムの MTBF が 400時間、MTTR が 100時間のとき、このシステムの稼働率が幾らか。

- ア. 0.20 イ. 0.25 ウ. 0.80 エ. 4.00

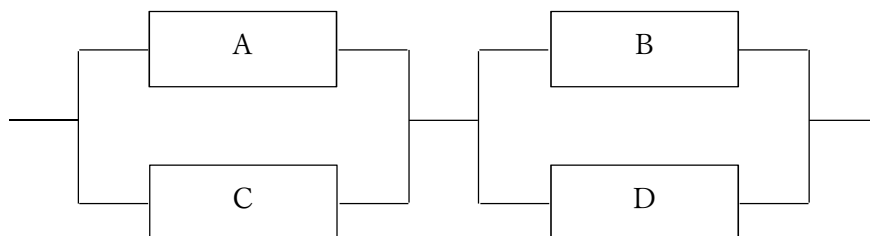
問題 3

二つの装置A、B が直列に接続されたシステムがある。装置A の稼働率が 0.8、装置B の稼働率が 0.9 のとき、システム全体の稼働率は幾らか。ここで、システムは装置A、B の両方が正常に動作しているときだけ、稼働しているものとする。

- ア. 0.72 イ. 0.85 ウ. 0.90 エ. 0.98

問題 4

四つの装置A～D で構成されるシステム全体の稼働率は幾らか。ここで、各装置の稼働率は、A と C が 0.9、B と D が 0.8 とする。また、並列接続部分については、いずれか一方が稼働しているとき、当該並列部分は稼働しているものとする。



- ア. 0.52 イ. 0.92 ウ. 0.95 エ. 0.96

問題 5

同じ装置が複数接続されているシステム構成のうち、システムが停止する可能性の最も低いものはどれか。ここで、□は装置を表し、並列に接続されている場合はいずれか一つの装置が動作していればよく、直列に接続されている場合はすべての装置が動作していなければならない。

- ア.  イ. 

- ウ.  エ. 

問題 6

MTBF と MTTR に関する記述のうち、適切なものはどれか。

- ア. エラーログや命令トレースの機能によって、MTTR は長くなる。
イ. 遠隔保守によって、システムの MTBF は短くなり、MTTR は長くなる。
ウ. システムを構成する装置の種類が多いほど、システムの MTBF は長くなる。
エ. 予防保守によって、システムの MTBF は長くなる。